



刊夕日五月五

常盤毎日新聞
生水を飲め
軟水よりは
硬水がよい
慶大醫科教授
鍋島康磨氏談

人により鹽を入れて飲むといふことをいはれてゐますが、この鹽分はともすると吐き氣を催さしめて食慾がよくならずから入るならほんのごく少量がよく、入れないで用ゐても決してその効果に變りはありません。強度の神経衰弱になやむ人がありましたが、いふの療法のいふ病院に試みましたが、一向にきつめがなくなると困

感してゐました折ふと聞きこんでこの水の療法を根よく続けましたすると暫らくにしていつ治ることもなくさしもの神経衰弱もなほつてしまつたといふことであり、ます、神経衰弱のほか胃酸過多症なども此水を飲む事によつて治す事が出来ます。尤も總ての人にこの水の療法がよいといふのではなく第一に健康体の人であることとを要します。腎臓や心臓や脚氣などの氣のある人では適しません。そしてこの水の療法は決して最近の醫學の進歩ではなく古來からあつたことであり、よく古書に長壽の人は水をたしなんだといふ様なことが書かれてあるのを見ます。以上は硬水について述べた

のですが、軟水はどうかといひますに、これはその井戸の設備を第一に吟味してかゝらねばなりません。非衛生的な場所にあつたり、設備が不純物の侵入を免れぬ様なのは感心するわけに行きません。深ければ深いだけよく、夏冬ともに水の増減のない井戸、毎日盛んにくみ出す井戸、そしてそこに住んで飲みなれてゐる井戸ならまづいゝわけですが硬水に比するわけには行きませんが、かやうなのはパイのトップに一滴ないし半滴の生鹽酸を入れて用ゐれば同様な効果を望むことが出来ると思ひます。生鹽酸は殺菌の役をなすのです。

和火井屋
器具店
目一町車
番五〇四話電

速迅切親
目科業營
ルト一モスラト
製立日製浦芝
製立日製浦芝
各所製品モ取次販賣ス

電氣諸機械器具
各種電線及絶縁類
其他通信機械材料
販賣平電業商會
モートルトランス其他
器具修繕一式
各所製品モ取次販賣ス

平浅電
鍛井話
八二町冶
番八二町冶
番一喬井話
番二一話

東松坂屋大賣出し
品並安別特
◇羽二重片側帶六圓五十錢◇本セル七圓五十錢、八圓五十錢 ◇小紋モス四圓五十錢、五圓五十錢 ◇紺染緋壹圓三十五錢 ◇手拭中形九十五錢 ◇絹張婦人洋傘三圓八十錢、四圓五十錢

會場平町紺屋町住吉屋本店

米松
建設
平町五日目電話二八八番

吉田屋染工場
電話五五八番

明日限り... お早く!
松坂屋今夏の流行品は申すに及ばず各種實用品に至るまで最も豊富に取揃へました

吉田屋染工場
電話五五八番

消防被服、手拭、專染所
風呂敷、印半、天、專染所
小役員募集
平町五日目

平町會議員 吉田定太郎 君
候補者 諸橋國松
右兩者推薦シ協力其ノ當選ヲ期ス

新川町有權者一同
新川町青
平町有權者有志

新形の合服
がいろ／＼澤山
揃ひました

セ廣 三ツ組
立エリ上下
夏トンビ
其他各種
是非春の御支度は
勉強の平二丁目
なかや洋服店にて
電話二〇三番

常盤屋時計店
電話三三九番

小僧さん入用
喰へてたいしい
有聲座隣

柏傳の刺子
柏屋染物店

逸獨高級眼鏡
(メニスカス)
問「メニス」
ズを何ん
で皆さんが
お好みにな
るのです
答「掛け心地
が良くて眼
や脳へは絶
對弊害がな
く晴々する
からです」

丸登式株店
川添房二郎

平町町目 電話三三三番

銘格 拂込 時價

磐城銀行	五〇〇	五三、五
平銀行	五〇〇	六八、〇
同 新	一一、五	一七、五
磐城銀行	一一、五	一〇、五
磐城銀行	五〇〇	四二、〇
田村實業	一一、五	二八、〇
同 新	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇〇	二五、〇
同 新	一五、〇	一八、五
百七銀行	五〇〇	五二、五
同 新	一一、五	一四、五
七七銀行	一一、五	九、〇
東部電力	五〇〇	四八、〇
同 新	二五、〇	二二、五
只見川電	一一、五	七、五
植田水電	一一、五	一六、五
二本松電	一一、五	一四、五
磐城建物	一一、五	六、〇
磐城製菓	一一、五	一、五
磐城製菓	一一、五	一三、五
植田物産	一一、五	二六、五
平製水	一一、五	一八、〇
好問軌道	一一、五	二五、〇
入山新	一一、五	一四、〇
小田炭礦	一一、五	七、〇
磐城炭礦	一一、五	四一、〇
同 新	一一、五	一八、〇
磐城セメン	一一、五	六〇、〇
同 新	一一、五	四〇、〇
平運送	一一、五	六、五

賣買誠實懇切機敏に御取扱申候間多少に不拘御用命願上候

式賣買中値
電話に金融致し

平青年團とは最も深い縁故がある

山崎新團長語る

昨夜正式に就任を披露

昨報平在郷軍人分會長山崎清三氏は平青年團長大森勇氏が辭退した後任として一選も洩れなく當選し再々折衝の結果昨日正式に就任を受諾した。爲の明六日午後七時より警城銀行樓上に各分團の正副團長を召集し山崎團長の就任披露あり重ねて兩陛下銀婚式祝賀の方法を協議する事になつて居るが山崎新團長は語る

「私は最近内外共に多端で身に寸暇なきばかりでなく一方

在郷軍人 分會長の立場にもある

平町高齡者

目下調査中

兩陛下銀婚式當日平町にて記念品を贈呈すべき八十歳以上の高齡者は目下調査中であるが本日迄に決定したのは左記の如くである

平町高齡者

目下調査中

△八十七歳月見町石川ハツ△八十六歳月見町根本清吉△八十二歳白銀町小林勝利、南町柳生トミ、同本多フラ、紺屋町高木シカ△八十一歳四軒町本多ハナ、同齋藤小彌太、南町佐藤啓次郎△八十歳新川町吉田チカ△八十四歳新川町吉田中野ツヨ、同三歳新川町中野ツヨ、紺屋町橋本鶴太

其熱誠に 動かされ

周囲の達とも相談の結果よく熟慮の末始めてお引受けする事となつたのです。私は元平青年會が創設された時には副會長を遣つた事もあり現在の青年團とは特別縁故が深く關係を断つてから後も陰ながら其進展を祈つて居た様な次第で全く

平町會にて區長代理に當選した

松坂屋 出張 販賣

東京松坂屋吳服店住吉屋本店にて初夏流行品の出張

選挙 名簿 異議申立が決定

登録すべきは五名

他の五名は其限りに非ず

既報平町會議員選挙名簿異議申立に關し昨日の町會にて決定左記の如し

(登録すべきものとする)

材木町中山伊智之助、四丁目山田高次、六間門鈴木利平、五丁目片寄七次郎、田町小松正治

(登録すべき限りにあらぬものとする)

田町山野遊義政、大工町片桐彌八、同白土正吉、同鈴木甚藏、同鈴木和三郎

三派の合同

従來の關係が形ちに現れて

政友革新並びに三派の合同問題が石城地方に齎らす影響に就いて某消息通の語る處に依れば同郡にては革新俱樂部の元代議士赤坂龜次郎翁が白井前代議士の折も昨春星一氏の折も好感を以つて極力是れを應援したるのやうにして塗り、そのま

悪宣傳流布

惑はさる勿れ

五丁目公認星野清吉氏は同町の結束に依り泰然自若として比較的樂觀の立場に在るも努力を怠らず一方大工町の輸入候補者井上茂作氏は大龍問題の闘將であるだけに利権派は己れ等の野望達成の上に於ける邪魔者視し何んとかして同氏を陥入れて改選後の町會に町民派の急先鋒を失はしめんと種々奸策を巡らし悪宣傳を流布しつつあるが大工町有志

募集

文藝其他投稿を募集します

は平町の將來は此雄將の當落如何に依つて決せらるゝの責任を痛感し水も洩らさぬ結束振りを示し日に夜を次いで大奮闘を續けて居るれます



血液のシミ抜き法

血のシミは決して熱湯で洗つてはいけません、必ず冷水で洗はねばなりません、先づ冷水に澱粉を混ぜて泥

のやうにして塗り、そのまゝ乾かし、よく乾いたら澱粉をおとします、それでも落ちなければ二三度も同じ法をくりかへすのであります、又醋酸鉛を極くうすくして其の中に一寸浸し吸取り紙で上下からはさんでしばらく置きましても除れます

常磐片々

「平町に利権派はない」と云ふ人が眉唾物だ

利権派がないのに何故入費自辨の腰辨當で三百の町民が懸懸に押かける様な騒ぎが起つた

ウジ虫が己れの臭さを知らず利権派に御座無く候

コナン甘口に乗るのは先づ利権屋の債務者位へのもの

眞に町を憂ふる士は此際が好機、利権屋を葬れ

大漁船建造

江名組合にて

工事中であつた小名濱町の縣警築港第一期工事の終了で百噸以上の漁船を收容され得るやうになつた結果縣下一の漁業地江名信用組合では卅五噸の發動機漁船を建造すべく去る二日主務省に補助申請をなしたるが本縣に於ける從來の漁船は精々廿五噸で右の如き大型漁船は曾つてないものである

清潔法注意

日光に曝せ

既報平町は十一二の兩日春

季清潔法を行ふ事となつて居るがその注意事項として

△家屋内外を清潔に掃除する事△糞敷物家屋及び庭に之れを晒し充分日光に曝すこと△但し變色の虞ある貴重品は室内に於て充分大氣に曝すも妨げな

△△床下の塵芥は之れを掃除し濡潤の場所には乾きたる土砂又は石炭殻等の類を撒布すること△屋内に於ける糞又はムシノ類にして不潔なるものは之れを敷き替へる事△當該官吏又は吏員に於て指定したる井戸は之を清潔にする事△井戸側井戸洗し又は臺所流し等破損の箇所あるときは修繕を加ふる事△便所芥溜溝渠又は汚物溜等は之を掃除し又は汚

免の耳

寝棺の中で毒をのむ 横濱市子安町多動郎内縁の妻金井塚つる(三三)は三日夜夫と痴話喧嘩の末姿を隠したので行方を捜す中店の寝棺の中からうめき聲が聞えるので調べて見るとつるは昇永

平町物價

水を一グラム程飲み苦悶してゐた直に青木病院にかつぎ込んだが生命危篤

品名	單位	價格
白米	一升	四四〇
白米	二升	四二〇
白米	三等	二八〇
白米	同	二二〇
白米	同	一八〇
白米	同	一五〇
白米	同	一三〇
味噌	一貫	八〇〇
味噌	一升	七五〇
味噌	同	七〇〇
味噌	同	六五〇
味噌	同	六〇〇
味噌	同	五五〇
味噌	同	五〇〇
味噌	同	四五〇
味噌	同	四〇〇
味噌	同	三五〇
味噌	同	三〇〇
味噌	同	二五〇
味噌	同	二〇〇
味噌	同	一五〇
味噌	同	一〇〇
味噌	同	五〇
味噌	同	〇